

研 修 研 究 部 会

部 会 員 構 成 人 員	36 名
活動内容	<p><定例会> 毎月第2水曜日に青少年会館3階会議室にて開催 協議会事業の企画検討、役員会報告、各中学校区の情報交換等実施</p> <p><部会活動> 育成推進員の資質向上のための研修会開催、他の研究部会企画行事等に参加</p> <p>*技術研修会 2/13「講演会」の開催…「声掛けのしかた」の講話は中止としました。 (中止) 講師は 青少年巡回指導員 齋藤さん、鈴木さんの予定であった。</p> <p>*活動体験発表会 2/13青少年会館ホールにてコロナウイルス感染症の影響により同日開催 (中止) そして推進員だけの参加発表会であったが中止としました。 衣笠、久里浜、池上の3中学校区が発表する予定であった。</p> <p>*ミニ勉強会開催 講演会「声かけのしかた」にちなんで動画上映を見ながらの勉強会を実施 (埼玉県政ニュース「青少年(町の応援団)」動画、参考資料)12/6</p> <p>※ 2020年上記に予定していた活動体験発表会、講演会はコロナ禍により中止になりました。 定例会7月～3月実施 (2月中止)</p>
活動紹介	<p>2021年1月8日緊急事態宣言が再発令され昨年2月に発生してから丸1年が経過します。 今年度の定例会は3ヶ月遅れで始まりました。例年4月実施の委嘱式も中止され、活動概要説明も文章のみとなり最初の7月定例会は自己紹介、新任者は10名を含め36名の活動が始動しました。 8月活動報告、9月実施できなかった講演会を発表会と一緒に開催する。講演内容は『声かけのしかた』スムーズに事が進み10月体験発表会の内容は昨年迄の活動内容で良しとの事でこれも決定しました。 11月コロナ感染対策で雲行きが危ぶまれてきました。「中止の判断はどうするんだ」の発言が！ ですが今は前に進むしかありません「備えよつねに」最後迄実施できる準備だけはして行きましょう これが研修研究部会の合言葉です。12月発表者も発表テーマも決まり当日の流れも確認しました。 1月推進員連絡協議会の規約[細則]五役会議が改定される 1月8日～緊急事態宣言再発令により2020年体験発表会の開催中止が決まりました。 (毎日感染者が700名を超えています(2021年1月21日現在)神奈川県)</p> <p style="text-align: center;">今年度は文字だけの羅列になってしまいました写真もありません。 最後迄方向性がぶれなかった皆さんに感謝しています。 編集後記 コジ</p>
一年間を振り返って	<p>歴史上記憶に残る「災厄の年」となった2020年東京オリンピックを始め卒業式入学式など、軒並み中止あるいは縮小された年でありました。「ソーシャルディスタンス」？…妙な言葉もできました。 以前は30人を割るとクラスを減らしたりしていましたが、コロナのために1室20人位しか入れることができなくなり午前午後の2部授業を実施した学校もあったようです。この感染症がもたらした「災厄」を転じて「福」になすべき秘策が有るような気がします。又これからの授業の行方は1人1台端末を活用した新しい学習のスタイルが確立して行くのでしょうか。残念ながら最後迄実施の方向で準備していました発表会は開催を断念することとなり、是非来年は「地域の大人の出番だ」と！童心に戻って子どもたちと、ふれあいたいものです。</p>